



下水道展'23札幌に出展

(併催行事：
セミナー、出展者プレゼンテーション、下水道研究発表会)

○下水道展への出展

本機構は、令和5年8月1日(火)～4日(金)までの4日間、札幌ドーム(小間番号N5-08)で出展いたします。このブースでは、「下水道機能の持続性確保」、「災害リスクへの対応力の向上」、「新たな価値の創造」の3つを柱とした展示コーナー設置し、下水道事業の課題解決に資する様々な調査研究等を分かりやすくパネルにして展示します。具体的には、「共同研究による下水道BCP策定支援・訓練支援」、「下水道施設の耐水化計画策定手順等に関する共同研究」、「下水処理場の省エネ診断」、「下水処理場における電気料金の削減手法に関する共同研究」の成果など、課題解決や業務の推進に役立つ研究成果や好事例などの情報を提供します。



下水道機構出展ブースイメージ

○セミナー／脱炭素に貢献！下水道における省エネ・創エネの取組み

8月1日(火)の14時から、札幌ドーム1階西棟会議室「89・90」において、下水道機構の新技术セミナー「脱炭素に貢献！下水道における省エネ・創エネの取組み」をZoomウェビナー併用で主催します。東洋大学教授の花木啓祐氏に基調講演をいただくとともに、国土交通省下水道部で施策立案に携わっている方も講師としてお招きし、脱炭素社会に貢献する今後の下水道政策等についてご講演いただく予定です。また、金沢市や苫小牧市の事例に加え、本機構での取り組みも紹介いたします。

○下水道研究発表会での成果発表

今年も下水道研究発表会に参加し、口頭発表部門22件、ポスター部門3件の合計25件について、最新の研究成果等を発表します。多くのデータに基づく研究成果の発表を行いますので、公共団体や民間企業の方々の今後の業務展開に参考になるのではないかと思います。

第60回下水道研究発表会 発表者一覧

口頭発表部門

発表方法：10分間の口頭発表と5分間の質疑応答

No.	時間	場所	所属	発表者	発表題目
令和5年8月1日（火曜日）					
1	13:00~15:10	第1会場	研究第二部	遠藤 圭吾	チャンバー法による管路内浄化の性能評価
2	15:20~17:00	第2会場	研究第二部	Bui Thanh HAI	下水道管路施設の包括的民間委託におけるサウンディング説明会に関する報告
3	15:20~17:00	第3会場	研究第二部	榮 祐介	雨水排除システムの特性を踏まえた雨水施設の運用改善検討
4	15:20~17:15	第7会場	資源循環研究部	宮本 浩哉	下水処理場における温室効果ガス削減に関する調査研究
5	13:00~14:55	第8会場	研究第一部	仁木 有慈	下水道管きよ等における低コスト水位計測技術の活用方法に関する研究
令和5年8月2日（水曜日）					
6	10:00~11:40	第4会場	研究第二部	高瀬 遼介	水害時の沈殿機能確保に資する耐水型汚泥ポンプ設備について
7	10:00~12:10	第5会場	研究第一部	岩谷 文香	分流式下水道における雨天時浸入水の調査技術に関する研究（その3）
8	10:00~12:10	第5会場	研究第二部	廣兼 武	AIを用いた雨天時浸入水の絞り込み手法に関する研究
9	10:00~11:55	第7会場	資源循環研究部	後藤 秀徳	下水道の脱炭素化に向けた効率的な運転管理等の実施支援
10	10:00~11:55	第7会場	資源循環研究部	堀 有一朗	下水処理場における省エネ対策の検討について
11	10:00~12:10	第8会場	研究第一部	土師 健吾	下水道資源の肥料利用に向けた調査～北九州市日明浄化センターにおける調査事例～
12	13:00~15:10	第3会場	研究第二部	近藤 浩毅	雨水排水における樋門操作等運用に関する研究
13	13:00~15:10	第3会場	研究第二部	愛甲 秀行	グリーンインフラ活用による下水道事業の推進に関する調査研究
14	13:00~14:55	第4会場	研究第一部	桂樹 正憲	下水処理場等のレジリエンス向上に関する検討 ～大規模停電への対応～
15	13:00~14:55	第4会場	研究第二部	長崎 怜	災害停電時マンホールポンプ起動支援システムに関する研究
16	13:00~14:55	第4会場	研究第一部	松本 祐典	大規模噴火時の降灰が下水道施設に与えると考えられる影響及び対策について
17	15:20~17:00	第5会場	技術評価部	高見澤 光佑	マンホール更生工法の耐劣化性に関する繰り返し載荷試験方法とその条件について
令和5年8月3日（木曜日）					
18	10:00~12:10	第7会場	資源循環研究部	郷野 梨夏	下水処理場における創エネルギーと蓄電池の組合せの検討
19	10:00~12:10	第7会場	資源循環研究部	谷輪 陽介	太陽光発電と蓄電池による温室効果ガス削減と電気料金削減の検討
20	10:00~12:10	第7会場	研究第一部	河野 佑太	下水道施設における事業形態ごとの太陽光発電設備導入効果の比較
21	15:20~17:15	第4会場	研究第一部	小和田 裕一	音響・振動センサによるポンプ等診断～状態監視保全によるSM実施を目指して～
22	13:00~14:55	第7会場	資源循環研究部	石田 健	富士市下水道事業における脱炭素化に向けた取組について

ポスター部門

No.	時間	場所	所属	発表者	発表題目
令和5年8月2日（水曜日）					
1	12:30~14:00	1階エントランスホール	研究第一部	梅木 聖己	多変量解析による雨天時浸入水のリスク評価に関する一考察
2	12:30~14:00	1階エントランスホール	研究第一部	山本 晃裕	大規模水害時における都道府県の役割～下水道BCP訓練を通じた支援体制の構築～
3	12:30~14:00	1階エントランスホール	技術評価部	武井 康太	下水道事業の課題に対応した審査証明技術

○出展者プレゼンテーション ～最新技術の紹介～

下水道機構では、審査証明技術の普及促進を目的として、審査証明事業の概要説明と令和4年度に審査証明を取得した技術（下表）を中心にプレゼンテーションを行います。各技術の紹介は、審査証明を取得した企業の方が直接分かりやすく解説いたします。皆さまのご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年8月4日（金）13時00分～15時25分

会 場：札幌ドーム B1階 64. プレスワーキングルーム会場

【プレゼンテーション技術】

<p>LC-LL工法</p> <p>取付管の修繕工法</p> <p>LC-LL工法取付管施工 施工延長 15 m</p> <p>反転機</p> <p>本管</p> <p>既設管 呼び径 150</p> <p>LC工法本管一体型施工により継目なく一体化</p>	<p>ロータリーパネルフィルター</p> <p>超微細目スクリーン</p> <p>メッシュパネル</p> <p>高圧洗浄装置 連続洗浄装置</p> <p>オーバーフロー 流入口 水位計 ドレン</p> <p>処理水</p> <p>高圧洗浄排水</p> <p>処理水集水用トイ</p> <p>MBRの前処理設備として、メッシュの超微細化、 負荷変動対応機能により、し渣除去効率を向上</p>	<p>セイフティーフラット工法 (S・F工法)</p> <p>マンホール鉄蓋取替工法</p> <p>カッター切断機</p> <p>ERアスコン</p> <p>S・FモルタルA 調整ブロック</p>
<p>Wilo-EMUport CORE</p> <p>汚水タンクと乾式水中ポンプが一体となった 固形物が詰まりにくい排水ポンプユニット</p> <p>流入口</p> <p>分配ボックス</p> <p>排水ポンプ</p> <p>固形分離槽</p> <p>タンク一体型乾式汚水ポンプユニット</p>	<p>GSホールシステム</p> <p>上部円形自立マンホール更生工法</p> <p>SSブロック (スラブ)</p> <p>GSブロック (基礎版)</p> <p>アンカーボルト 接合</p> <p>更生材</p> <p>裏込材</p> <p>敷きモルタル (1:3)</p> <p>側壁</p> <p>既設管</p> <p>底板</p> <p>更生範囲</p>	<p>水中ノンクログ型 スマッシュポンプ</p> <p>吸込み部に閉塞改善機構を有する ノンクログ型ポンプ</p> <p>軟弱異物の通過性を向上させ 高いポンプ効率と揚水性能を実現</p>
<p>ZモルタルKS500M工法</p> <p>下水道コンクリート構造物の防食被覆工法 —モルタルライニング工法—</p> <p>既設マンホール</p> <p>ZモルタルKS500</p>	<p>聴講無料 随時入場可</p> <p>様々な最新技術の特長を紹介したり、 審査証明についての解説を行います。 ぜひ、お越しください！</p>	

プレゼンテーション技術 タイムテーブル（予定）

※各技術発表後、質疑の時間を設けております。

日時	No.	技術名称 (副題)	審査証明取得者
8月4日 (金) 13時00分 から 15時25分	—	建設技術審査証明事業の紹介（審査証明事業の目的、これまでの実績、新たな取り組み等）	—
	1	LC-LL工法（取付管の修繕工法）	株式会社公清企業
	2	ロータリーパネルフィルター（超微細目スクリーン）	株式会社クボタ
	3	セイフティーフラット工法（S・F工法）（マンホール鉄蓋取替工法）	株式会社シー・エス・ケエ
	4	Wilo-EMUport CORE （汚水タンクと乾式水中ポンプが一体となった固形物が詰まりにくい排水ポンプユニット）	株式会社STRUQTURE WILO PUMPS LTD.
	5	GSホールシステム（上部円形自立マンホール更生工法）	株式会社アイビルド
	6	水中ノンクログ型スマッシュポンプ（吸込み部に閉塞改善機構を有するノンクログ型ポンプ）	株式会社鶴見製作所
7	ZモルタルKS500M工法（下水道コンクリート構造物の防食被覆工法—モルタルライニング工法—）	日本ジッコウ株式会社	